

弊社製 スライドボデー付きダンプトラック（ローダーダンプ）のリコールに関するお知らせ

平素は弊社製品をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。

さて、このたび弊社が製作したスライドボデー付きダンプトラック（商品名 ローダーダンプ）の一部について、リコールの実施を国土交通省へ届出しましたのでお知らせいたします。

大変ご迷惑をお掛けすることとなり誠に申し訳ございませんが、対象車両をご所有のお客様には、ダイレクトメール、電話、訪問等により直接ご案内申し上げます。弊社手配による無償点検修理をお受けいただきますよう、謹んでお願い申し上げます。

1. 不具合の内容

スライドボデー付きダンプトラック（商品名：ローダーダンプ）の一部において、ダンプ用作動油タンクステーの取付が誤っているものがあることがわかりました。その場合、このステーと後輪用ブレーキ配管との間隔が小さくなり、そのままご使用を続けると干渉によってブレーキ配管が損傷し、最悪の場合ブレーキ力が低下する恐れがあります。

2. 改善の内容

ダンプ用作動油タンクステーの取付状態の点検を行い、誤りがある場合は対策品に交換します。また干渉によりブレーキ配管に損傷があった場合は、いすゞ販売会社に修理の手配を合わせて行います。

3. 対象車両

2024年11月から2026年4月までに製作した、いすゞエルフ（車型 NPR88YM）スライドボデー付きダンプトラック（商品名：ローダーダンプ）

4. 対象台数

461台

5. 改善作業時間（1台あたり）

- ・点検の結果、ステーの取付が正しい場合・・・約45分
 - ・点検の結果、ステーの取付が誤っており、対策部品に交換する場合・・・約2時間30分
- ※配管に損傷があった場合は、別途いすゞ販売会社と修理の調整を行います。

6. お問い合わせ窓口

下記の新明和オートエンジニアリング(株)の各営業所、またはフリーダイヤルまでご連絡ください。

新明和オートエンジニアリング(株)の各営業所

営業所名	郵便番号	住所	TEL
北海道営業所	063-0801	札幌市西区 24 軒 1 条 7 丁目 2-39	011-643-3481
東北営業所	983-0034	仙台市宮城野区扇町 2 丁目 3-16	022-236-3438
関東営業所	339-0073	さいたま市岩槻区上野 3 丁目 10-28	048-793-3000
東京第一営業所	230-0003	横浜市鶴見区尻手 3 丁目 2-43	045-581-1141
東京第二営業所	120-0006	足立区谷中 4 丁目 4-13	03-3628-0661
中部営業所	457-0058	名古屋市南区前浜通 1 丁目 5-2	052-618-2021
関西営業所	663-8001	西宮市田近野町 1-1	0798-51-7183
中国営業所	734-0023	広島市南区東雲本町 2 丁目 21-26	082-284-6655
九州営業所	812-0042	福岡市博多区豊 1 丁目 9-42	092-472-2267

フリーダイヤル

新明和工業(株)	
寒川工場 品質管理課	0120-743-051

まことに恐れ入りますが、お問い合わせの受付時間は、祝祭日および弊社所定の休日を除く月～金曜日の 9:00～12:00、13:00～17:00 の間をお願い申し上げます。

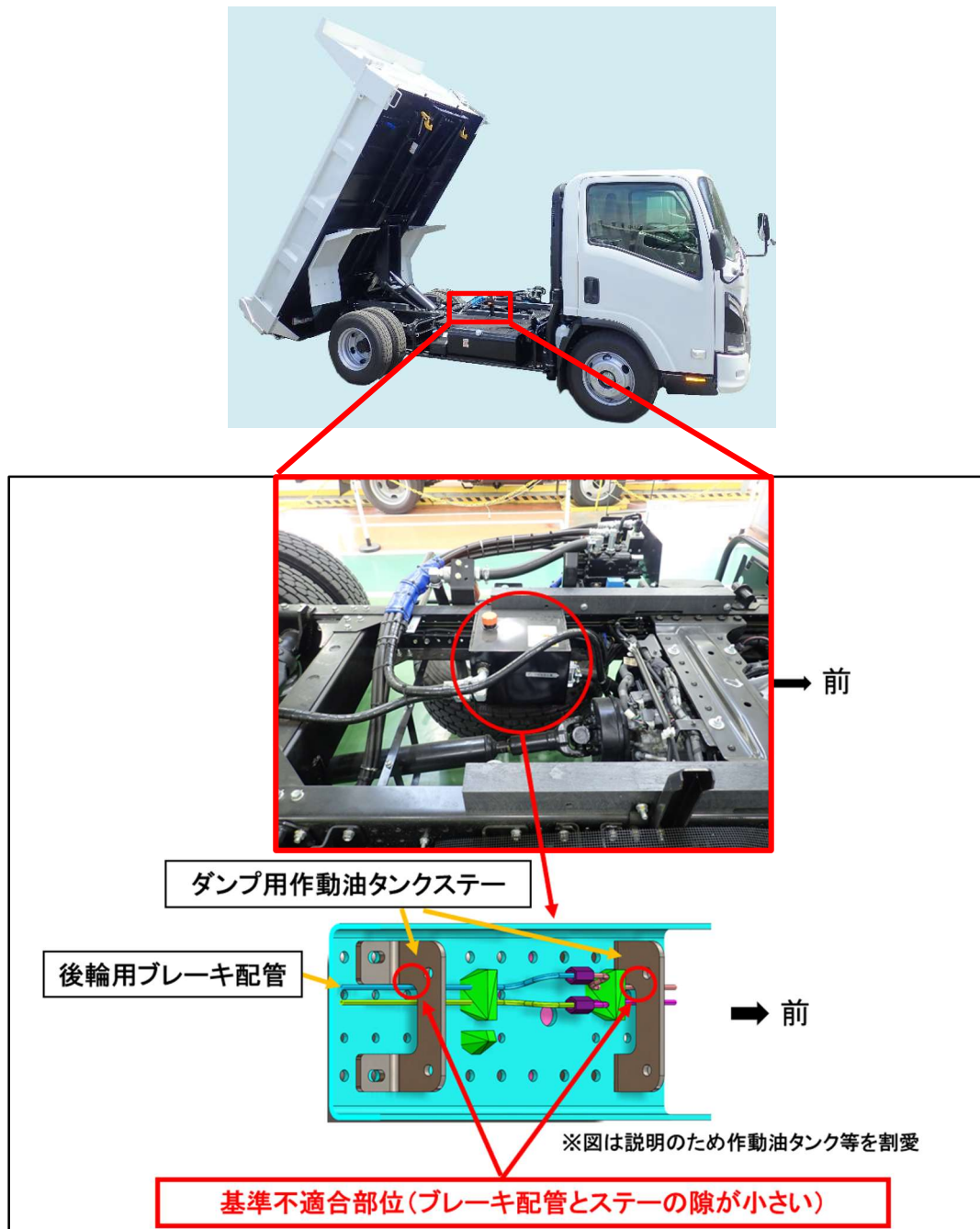
7. 対象車両の車台番号の範囲

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作範囲	対象台数
いすゞ	2PG-NPR88YM	エルフ	NPR88Y-7015066～NPR88Y-7022624 2024 年 11 月 12 日～2026 年 4 月 1 日	247 台
	2RG-NPR88YM		NPR88Y-7014871～NPR88Y-7022538 2024 年 12 月 9 日～2026 年 4 月 11 日	212 台
	2WG-NPR88YM		NPR88Y-7022070～NPR88Y-7022124 2026 年 3 月 16 日～2026 年 3 月 17 日	2 台
	(計 3 型式)		(製作期間全体の範囲) 2024 年 11 月 12 日～2026 年 4 月 11 日	(計 461 台)

(注) リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

以上

改善箇所説明図



注： は交換部品を示す

スライドボデー付きダンプトラックにおいて、ダンプ用作動油タンクステアの取付工程が不適切なため、当該ステアと後輪用ブレーキ配管の間隔が小さく、走行振動により干渉することがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ブレーキ配管が損傷し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。

[改善の内容]

全車両、ダンプ用作動油タンクステアの取付状態を点検し、誤りがある場合は当該ステアを対策品に交換する。また、後輪用ブレーキ配管を点検し、損傷がある場合は当該ブレーキ配管を新品に交換する。

[識別方法]

改善実施済車両には、運転者席ドアロックストライカー付近に識別ステッカーを貼り付ける。